

「子どもの成長を支えるPTA活動」 ～家庭・学校・地域の強い絆づくり～

周南市立秋月中学校PTA

1 学校地域の概要

PTA会長 : 大亀 和也
学 校 長 : 清水 宗生
生 徒 数 : 254名
世 帯 数 : 229世帯
教 職 員 数 : 22名
所 在 地 : 〒745-0825



周南市秋月1丁目1番53号

TEL 0834-28-5830 FAX 0834-28-5801

U R L : <http://www.shunan.ed/akizukichu/>E-mail : akizukicjm@shunan.ed.jp

(1) 地域・学校の特徴

南に瀬戸内海国立公園太華山を望み、北には岐山を仰ぎ、徳山湾沿いに林立する石油コンビナート群を眼下に見下ろす小高い丘の上に位置している本校は、周南団地の人口増加に伴い、昭和59年4月1日周陽中学校から分離・新設する形で開校した。学校に接して周南団地を東西に貫く国道2号線の北側が本校の校区だが、生徒の通学距離は学校を中心に1.2km以内と狭く、生徒全員が徒歩通学である。校区は隣接する秋月小学校と同じであり、本校入学者のほぼ全員が秋月小学校の卒業生である。

生徒は明朗で素直であり、学校行事、部活動などの活動に熱心に取り組んでいる。生徒間の人間関係がやや固定化されており、個々の生徒の個性や能力が発揮されにくい状況も見られる。平成21・22年度には文部科学省による人権教育の研究指定を受け「誰からも愛される秋月中学校」の実現をめざし、学校改善に取り組んできた。その成果を踏まえ、生徒の豊かな心の醸成と表現力の向上を小中連携の視点から一層推進していく。

また、今年度からはじまるコミュニティ・スクールを契機として、来年度の開校30周年をめざした確かな学校づくりに地域ぐるみで取り組んでいく。

(2) 学校の目標

〈学校教育目標〉 思いやりの心を大切にし、自然や人、社会に主体的に関わって行こうとする心身ともにたくましい生徒の育成

〈校訓〉 自律 敬愛 誠心

〈スローガン〉 誰からも愛される秋月中学校

〈めざす生徒像〉

- 学力の向上に努め、学ぶ喜びを実感する生徒
- 自己と他者との違いを認め、ともに高め合う生徒
- 夢や希望を抱き、自信と誇りを持って生きる生徒

〈チャレンジ目標〉

- ① いつでも明るい挨拶をする。
- ② 自己の表現力を高める。
- ③ VS活動を進んで行う。

(3) 秋月地域コミュニティ・スクールについて

1 スローガン



きらり輝く秋月！子どもは地域の宝！

研究主題 「夢をもってたくましく生きる子どもの育成」

～小中連携の強化と魅力あるコミュニティ・スクールの推進～

地域や人に感謝し貢献できる子

- ・ 夢や目標に向かって努力する子
- ・ 明るい挨拶や礼儀ができる子
- ・ 自他の命を尊び大切にする子

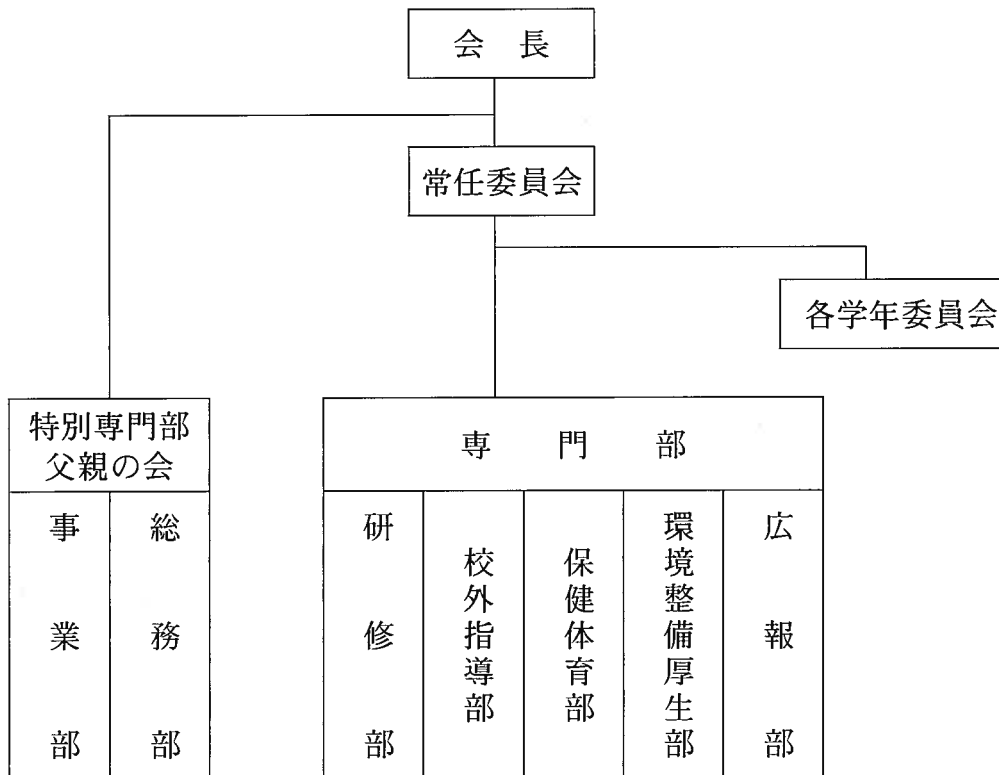
『重点』

あいさつ 学習支援 ボランティア

平成24年度 秋月地域コミュニティ・スクール 重点目標

先ず『あいさつ』から取り組みましょう!!

2 PTA（育友会他）の組織図



役員	人員	任 務	選 出 方 法
会 長	1 名	本会を代表し、会務を総括する。 常任委員会や運営委員会を招集する。	常任委員会で推薦し、総会 で承認を得る。
副会長	若干名	会長を補佐し、会長事故あるときは、 その職務を代行する。	常任委員会で推薦し、総会 で承認を得る。
常 任 委 員	若干名	本会の重要事項・総会提出議案を審議 する。常任委員会の委員になる。	学年委員をもってこれに充 てる。
運 営 委 員	若干名	本会の事業推進及び各専門部の連絡調 整を図る。運営委員会の委員になる。	専門部の正副部長・特別專 門部の部長を充てる。
学 年 委 員	各学年 10名程度	学年・学級に関する本会の事業の推進 に努める。学年委員会を組織する。	各学年から選出する。
会 計 監 査	2 名	会計を監査し、会長及び総会に報告す る。	常任委員会で推薦し、総会 で承認を得る。
幹 事	若干名	本会の庶務会計を司る。	会長が委嘱する。
顧 問	若干名	本会の運営について意見を述べ、諮問 に応ずる。	会長が委嘱する。
学 校 職 員	若干名	本会の運営について意見を述べ、諮問 に応ずる。	校長の具申に基づき会長が 委嘱する。

3 研究主題について

「子どもの成長を支えるPTA活動」 ～家庭・学校・地域の強い絆づくり～

本校は平成21・22年度に文部科学省の人権教育指定校として様々な講演会や学校行事等で「人と人とのかかわりの中で互いの違いや良さを認め合い、ともに高め合う生徒の育成」が行われた。

また、今年度からコミュニティ・スクールが実施され、来年度は開校30周年を迎える。秋月中学校PTAでは、家庭と学校、地域が連携して子どもの成長を支え合う活動を目指している。特に子どもや親の心に響く講演会を開催して親子が語り合う機会を設け、子どもの成長を支えたいと考えてこの研究主題を設定した。

4 活動内容

(1) 講演会

①人権教育講演会 平成24年6月17日(日)

講師 岡山県立岡山盲学校講師 竹内 昌彦 様

演題 「私の歩んだ道～見えないから見えたもの～」

講演内容概略

- ・いじめられたが、素晴らしい先生に巡り会えた一般小学校
- ・人並みの幸せがほしかった、白杖を持つ勇気がいった高校生の頃
- ・教師として生き方を教えてくれた純粋な生徒たち
- ・日常生活で受けた障害者への差別
- ・障害を持った長男と暮らした7年の日々 ・父への感謝と、今父親として思うこと



〔講演後の生徒の感想〕

見えないからあきらめることは悲しいことで、見えないからこそあきらめないということに感動しました。見えなくてもできるし、「いじめだけでなぜ死ぬ？」というのが、とても分かりました。解決しようとせずに死んでいくより、隠そうとせず打ち明けるということが1番だなと思いました。

たとえ辛いことがあっても、希望や夢を失わず努力をすることが大切なんだと思いました。自分がこうして今、健康に生きていられるのは、代わりに障害をもって生まれてきた方々と家族、先生、友人、地域の方のおかげだということ、命は自分一人のものではなく、多くの人に支えられていることを忘れずに生きていきたいです。

自分さえよければという考えではなく、自分の周りの人や障害者の方にも何か役に立てることはないかと考えられるような人になりたいです。先生は障害者が困っていたら助けてほしいとおっしゃっておられました。私は見て見ぬふりをする人がなくなれば、もっと障害者の方が過ごしやすくなる環境をつくることができると思います。

あたりまえの幸せを感じることができました。私は今、健康で優しい家族がいるけど、今まではそのあたりまえの幸せに気づいていませんでした。命は自分だけのものではないのもっと命を大切にしようと思いました。そして、人を見ただけで判断せず、その人の良いところを見つけながらかかわっていきたいです。

②親子講演会 平成24年11月18日(日)
講師 仲島正教様
演題 「あーよかったな あなたがいて」
～わたし大好き あなた大好き～

講演内容概略

仲島先生の小学校教員時代の体験をもとに
親として子どもとどう向き合うのか、命の大切さや真の人権意識について等。



[保護者アンケート感想 抜粋]

*とても良かったです。子どもが自分に自信を持って未来に向かって扉を開く
く年を重ねた私達親の年代でも言えることだと感じ勇気をいただきました。
ありがとうございました。

*子どもの未来の応援団になりたいと思います。人の憂いのわかる人になって
もらいたいと思います。

*命という大切なものの考え方を改めて感じる事ができました。親子のつな
がり、友達とのつながり、絆、これからいろいろな生活の中で自分の夢を持
ち頑張っていけたらと思います。とても良い講演でした。ありがとうございました。

*心の貯金がたくさん増えるように親として子どもに対して見守ってあげること、認めてあげること、話を聞くことなどところがけていきたいと思ひます

(2) あいさつ運動

毎年、校外指導部が中心になって、PTA役員全員で年間7回の予定で朝の「あいさつ運動」に取り組み生徒への声かけを行っている。

また、今年度は、11月12日(月)～11月16日(金)にコミュニティ・スクールの取り組みである「秋月すこやかあいさつ運動」にも参加した。

*朝のあいさつ運動(正門前)の様子



*小学生、中学生、両保護者・教職員、地域の方・学校運営合同協議会委員が協力して地域ぐるみで行った「秋月すこやかあいさつ運動」の様子



(3) バザー活動

各バザーでの収益を上記の講演会経費等で生徒に還元している。

①体育祭バザー 9月8日(日)

かき氷販売・ジュース販売、昼食弁当・ハンバーガー類の販売を行った。



昼食販売



ムカデ競争にも参加しました。

②文化祭バザー 10月27日(日)

昼食時に弁当・バーガー類・うどん・デザート類・飲み物等の販売、クッキー・喫茶コーナー、遊休品販売、パン販売、生徒活動写真販売等を行った。



③秋月地区夏祭りバザー 8月4日(土)



(4) P T A親子ふれあい緑化作業

①日曜参観日 平成24年6月17日(日)



②夏休み親子ふれあい緑化作業 8月26日(日)



(5) その他

①P T A総会 4月27日(金)



新執行部紹介



②P T Aコーラス交流会 1月19日(土)

秋月小学校と秋月中学校のP T Aが合同で参加している。



③門松作り・餅つき 12月15日(土)

生徒会執行部の初仕事として、例年父親の会と協力して校舎入り口に飾る門松を製作している。また、昨年度から餅つきも行い、ぜんざいを作って生徒にふるまっている。



門松作りの様子



門松 完成



ぜんざい作り



餅つきの様子

4 成果と課題

秋月中学校は来年創立30周年を迎える比較的新しい学校であるが、PTAの活動は年々確実に受け継がれてきており、子どもの健やかな育ちを支えていこうという伝統が築かれている。

○主な成果

- ・今年度周南市内の小中学校でコミュニティ・スクールが開始され、本校も地域ぐるみで子どもを育てていこうという気運が高まっている。
- ・バザーの収益金で、冷水器等学校施設の拡充に貢献している。
- ・講演会、文化祭や体育祭等の学校行事の運営をバックアップしている。

○課題

- ・参観日や親子ふれあい緑化活動、あいさつ運動等の参加者が増加するよう工夫していきたい。
- ・今後も子どもたちの笑顔を励みに、更に積極的に活動するPTAを目指していきたい。